

2024年2月20日

各位

新潟市南区清水 4501 番地 1  
株式会社 コメリ  
コード 8218 東証プライム

## 大規模災害を想定した「災害時の 支援物資輸送に係る実動演習」に協力

ホームセンターの「コメリパワー」や「コメリハード&グリーン」を通し地域のライフラインとして、地元のプロを応援する株式会社コメリ（所在地：新潟県 新潟市、代表取締役社長：捧 雄一郎）は、災害発生時に必要な物資を必要な場所に供給することを目的とし「NPO法人コメリ災害対策センター（理事長：捧 雄一郎）」を設立しました。NPO法人コメリ災害対策センターは、国（国土交通省）及び（国研）海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所が実施する南海トラフ地震を想定した「災害時の支援物資輸送に係る実動演習」（以下、「本演習」）に、下記のとおり協力いたしました。

NPO法人コメリ災害対策センターは、全国 1,073 件の自治体等と災害時の物資供給協定を締結（2024年2月19日現在）しております。

本演習に参加の岡山県、広島県、大崎上島町ともそれぞれ協定を締結しており、支援物資を被災地域へ確実に輸送する体制の確立を目的として、災害発生時の支援物資輸送体制の連携強化を図っております。

本演習のうち、NPO法人コメリ災害対策センターは、支援物資を備蓄しているコメリ岡山流通センター（岡山市）から広島県大崎上島町の避難所に向けて、支援物資の供給、配送について担当し、実動演習を実施いたしました。

### 記

- 1 演習日時 2024年2月14日（水）8時20分～16時30分  
※コメリ岡山流通センターでの演習は9時～9時30分
- 2 場所 コメリ岡山流通センターほか
- 3 主催 国土交通省、（国研）海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

- 4 参加機関 国土交通省、岡山県、広島県、大崎上島町、鴻池運輸㈱、(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所、(一財)危機管理教育&演習センター、NPO法人コメリ災害対策センター
- 5 訓練内容
- ・実際に緊急支援物資を陸上、海上輸送を活用し、確実に被災地域まで確実に輸送する。また、輸送オペレーション及び抽出した課題について関係機関が改善方策を検証する。
  - ・国、県による「プッシュ型支援輸送」と、自治体とNPO法人コメリ災害対策センターの協定に基づく「プル型支援輸送」を並行して行い、それぞれの手順確認を行う。
  - ・「フェリー」を活用し使用可能な港から想定した孤立地域までの「ラストワンマイル」問題を解決する。

6 訓練概要

時間	場所	「プッシュ型支援輸送」 訓練内容	「プル型支援輸送」 訓練内容 (NPO法人コメリ 災害対策センター の担当部分)
8時20分～	鴻池運輸㈱真 庭配送センタ ー	支援物資の仕分け・梱 包・積み込み	—
8時40分		出発	—
9時～	コメリ岡山流 通センター	—	支援物資の仕分け・梱 包・積み込み
9時30分		—	出発
10時	岡山空港防災 航空物資セン ター	岡山県広域物資拠点 到着・積み替え	—
13時	広島空港防災 航空センター	広島県広域物資拠点 到着・積み替え	—
14時	フェリー	—	竹原港→白水港
14時40分	大崎上島町 木江運動場	—	大崎上島町避難所にて 荷降ろし
14時50分	大崎上島町 木江会館	—	
15時	フェリー	竹原港→白水港	—
15時30分	大崎上島町 防災拠点施設	大崎上島町物資拠点 到着・積み替え	—
16時	大崎上島町 木江運動場	大崎上島町避難所にて 荷降ろし	—
16時30分	大崎上島町 木江会館		—

## 7 訓練の様子



・9時、コメリ岡山流通センターにて「緊急物資輸送中」横断幕をつけ出荷準備

・支援物資をトラックへ積み込み



・トラック荷台に支援物資を固定

・9時30分、タイムスケジュール通り、コメリ岡山流通センターを出発



・12時30分、広島県大崎上島町白水港へトラックを載せたフェリー入港

・白水港から出発するトラック



・ 14 時 40 分、一ヶ所目の目的地、木江  
屋内運動場にて支援物資を荷下ろし

・ 14 時 50 分、次の目的地、木江会館にて  
支援物資を荷下ろし

以上

\*\*\*\*\*  
お問い合わせ先 : NPO法人コメリ災害対策センター  
新潟県新潟市南区清水 4501-1  
Tel: 025-371-4185  
Fax: 025-371-4151  
<http://www.komeri-npo.org/>  
\*\*\*\*\*